事例No.	1128
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	新潟県糸魚川市

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・人材確保・育成

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく意向調査の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

新潟県　糸魚川市（森林経営管理制度に基づく意向調査の実施）

- 平成30年度は、市内全域で地域の区長等を対象として、事前調査を実施。（回答率77％）
- 令和元年度は、事前調査において特に経営管理の委託に前向きな回答の多かった２地区36.9haを対象に意向調査を実施した。
- １地区につき３年をかけて、意向調査、経営管理権集積計画の作成、市町村森林経営管理事業の実施、民間事業者への再委託までを行う見込み。令和２年度は、上記２地区の集積計画作成を予定。
- 森林経営管理事業の体制及び方法を確定のうえ、全市に事業拡大する計画。

□　事業内容

森林所有者への意向調査の実施

- 市内の私有人工林約9,000haのうち、36.9ha（335筆、83人）分の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向調査を実施。
- 非常勤事務補助員１名（現　会計年度任用職員）を雇用し、森林所有者等の情報収集を実施。

【事　業　費】2,564千円（全額譲与税充当）

【実　　績】意向調査面積　36.9ha

（うち回答済面積　33.95ha）

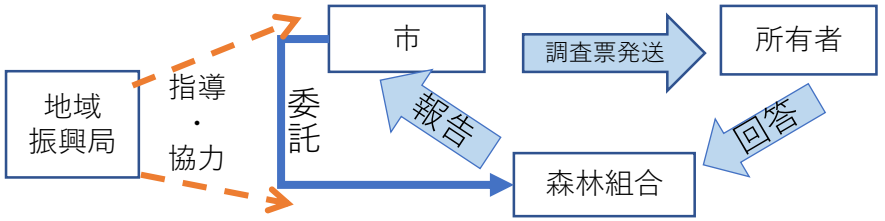


（事業１：現地確認の様子）



（事業２：地区説明会の様子）

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

- 市、県地域振興局、森林組合で定期的に打合せを行い、事業運営の協議や情報共有を図っている。
- 意向調査対象地区の選定においては、次の基準により優先順位を定めた。条件…路網、斜度、降雪期間、集約化への協力体制、普及効果等。
- 所有林を把握していない所有者を想定して、参考図面を個別に作成し、調査票に同封した。
- 地区説明会では、所有者だけでなく地区役員も同席のうえ、市、県、組合から制度説明を行った。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	15,851千円
②私有林人工林面積（※１）	8,168ha
③林野率（※２）	81.8%
④人口（※３）	44,162人
⑤林業就業者数（※４）	43人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」